

2018（平成30）年度 事業報告

社会福祉法人 野洲慈恵会

I. 法人全体・法人本部

2018年度は、法人として初めて作成した3カ年の中期事業計画の最初の年であり、その計画に基づき事業を実施するとともに、2016年度と2017年度に施行された改正社会福祉法に伴う社会福祉法人制度改革に対応した法人運営を引き続き実施してきました。

1. 中期事業計画の事業課題に対する2018年度の取り組み状況

(1) 事業実施や利用者支援に関する課題

(ア) 各事業の利用率について

【目標】 特養：95～96%、短期入所：82～89%、通所介護：78～79%を目標とする。

【評価】

利用率 (%)	特養 (※1)	短期入所	通所介護 (※2)
悠紀の里	96.0	85.0	69.1
あやめの里	92.1	88.2	78.5
ぎおうの里	91.9	86.3	77.2
全体	93.9	86.5	74.6

※1：悠紀の里は悠紀の里と悠紀の里びわとの合算

※2：通所介護は通所型サービスAを除いて算出

短期入所は法人全体で目標の範囲内でしたが、特養については入院者の増加や職員不足に伴う新規入所者の受け入れ調整等の理由により、目標には達しませんでした。また通所介護は事業所により差が生じ、全体としては目標には到達しませんでした。

(イ) 感染症予防や発生時の対応について

【目標】 各施設における感染症対策状況把握。感染症予防・発生時対応マニュアルの共有化。法人内で統一すべき感染症対策の検討と実施。

【評価】 定例の「リスクに関する部会」内で、各施設から感染症発生状況や対応状況について報告し共有するとともに、発生時対応マニュアルや、感染症流行期前に注意喚起するための案内文書を見直し、法人として統一的に実施しました。2018年度については12月～2月にかけて利用者や職員のインフルエンザ感染者が発生しましたが大きな流行にはならず、特養利用者の感染者は0人でした。

(ウ) 利用者の入浴支援時における事故の防止について

【目標】 各施設における入浴時の安全対策についての現状を把握。入浴時の安全対策や重大な事故発生時の対応手順の明確化。

【評価】 定例の「リスクに関する部会」内で、各施設の入浴時の事故を含めた事故発生の状況を報告し共有しました。悠紀の里では7月に、2018年2月に発生した入浴事故の検証と今後の対応についての職員研修を実施しました。入浴時における事故は打撲・皮膚剥離・内出血等法人全体で8件でしたが、死亡や入院等の重大な事故発生はありませんでした。

(エ) 利用者や家族の意見のサービスへの反映について

【目標】 各施設で実施している満足度把握の現状の確認。満足度調査を実施してサービス提供に反映。

【評価】 調査項目を統一して、11月～2月にかけて特養、短期入所、通所介護、居宅介

護支援の各サービスに対する満足度調査を実施しましたが、2018年度中には、その結果を分析して法人としてサービス提供に活用することはできませんでした。

(オ) 災害発生時の対応について

【目標】 災害発生時における事業継続計画を各施設で作成し、災害発生時訓練を実施。

【評価】 事業継続計画は悠紀の里とあやめの里では策定できましたが、ぎおうの里は策定に取り組んだものの年度内には策定できませんでした。訓練は2019年1月17日に、大規模地震が発生したことを想定して法人合同の防災訓練を実施しました。

(2) 財務に関する課題

(ア) 資金収支差額の確保と積み立てについて

【目標】 介護保険事業収入の2~3%を当期資金収支差額として確保。毎年500万円以上の修繕積み立てを実施。財務計画を作成して具体的な取り組みを実施。

【評価】 財務計画は作成できませんでした。事業活動に伴う収益は約5,700万円となり、2017年度と比較すると約500万増加しましたが、設備投資や固定資産購入等により資金収支差額は▲23万円となりました。またあやめの里で500万円、きたの保育園で800万円の積み立てを実施しました。

(イ) ぎおうの里の収支改善について

【目標】 ぎおうの里の隣地に40床の特養を整備するため、第7期野洲市介護保険事業計画に伴う特養整備事業者公募に応募する。

【評価】 第7期野洲市介護保険事業計画に基づく特養整備に関する計画を作成し、事業者公募への応募に対する理事会および評議員会の承認も得ましたが、資金面や職員確保の問題等により最終的には事業者公募には応募せず、40床の特養整備は断念しました。ぎおうの里については、サービス面への影響を考慮したうえで、派遣契約の終了や職員配置数の見直しを行うことにより、収支改善を図ることとして、その具体的な見直し内容について協議し職員との共有を図りました。

(ウ) 人件費の適正化について

【目標】 時間外勤務の見直し、人材派遣の契約終了や直接雇用への切り替え、人件費総枠の管理を適正に行う仕組みの構築、職員配置の見直しの取り組みを通じて、現在75~76%の人件費比率を3年間で72~73%とする。

【評価】 ①時間外勤務実施時のルール（事前申請方式）を明確にして実施しました。

2017年度と比較すると、549時間、1,504,232円の削減となりました。

②人材派遣契約終了や直接雇用への切り替えを進めた結果、派遣契約者の延べ人数は119人となり2017年度の144人と比較すると25人減少しました。

③定例の「財務に関する部会」内で、人件費の適正化や職員配置の見直しに向けた検討を実施しました。人件費比率は、法人全体で74.3%となり、前年同月累計の75.6%と比べる1.3ポイント減少しました。

(3) 人事や労務に関する課題

(ア) 職員の採用について

【目標】 新卒者を年間4人以上（各施設1人以上）採用。採用活動のための採用ツールの見直し。

【評価】 1年間の採用活動計画の作成やそれに基づく採用活動の実施、採用ツールの見

直しを実施しました（「人材確保・育成・研修」欄を参照）が、新卒者は介護職員1人のみの採用に留まりました。

(イ) 法人としての研修の体系化や人材育成の仕組み構築について

【目標】 介護職員研修を体系化した「人材育成ガイドライン」を作成し、試行的に実施。

【評価】 「人事・人材育成に関する部会」にて介護職員を対象にした研修指針を策定しました。研修指針は現在検討中のキャリアパス制度に教育・訓練制度として組み込むこととなり、2018年度中に作成した指針の試行的実施はできませんでした。

(ウ) キャリアパス制度の構築について

【目標】 介護職員のキャリアパスの仕組みを検討。

【評価】 定例の「人事・人材育成に関する部会」内で、キャリアパス制度について検討を重ね、キャリアパス制度を構成する等級制度、役職者任免制度、目標管理制度の素案を作成しました。

(エ) 腰痛等による労働災害の防止について

【目標】 各事業所における腰痛予防対策の現状の把握。腰痛予防のための介護スキルの修得や福祉用具の導入について検討。

【評価】 定例の「労働安全衛生部会」において、腰痛発生状況や各施設での取り組み状況を把握し共有しました。各施設内で就業時間内のラジオ体操の取り組みもしました。労働災害認定者数は法人全体で3件でしたが、その中で腰痛によるものは0件でした。また各施設において交通安全研修を実施しましたが、業務中の自動車事故は3件でした。腰痛予防対策として腰痛ベルトの貸与や腰痛予防研修への参加を行いました。介護スキルや福祉用具導入の検討はできませんでした。

(オ) 離職率の減少への取り組みについて

【目標】 中期事業計画期間の離職率を8%以内とする。退職（希望）者に対して法人本部としてヒアリング等を実施して退職理由を把握する。

【評価】 2018年度中の退職職員（正規のみ）は25人（内6人は定年退職）であり、離職率は15.8%（定年退職者を除くと12.0%）となりました。また退職届を通じての退職理由把握はしましたが、ヒアリング等の実施はできませんでした。退職理由としては、体調不良・病気等（16.7%）や転職希望（15.3%）が多くありました。

(4) 経営組織に関する課題

(ア) 法人本部の体制について

【目標】 法人本部の役割や将来的な体制の明確化。法人本部職員の専任化に向けた職員採用や内部異動の実施。

【評価】 法人本部の役割や果たすべき機能について整理し、経営会議で共有を図りました。4月から事務局長は専任としましたが、常務理事や事務局職員は専任化できませんでした。

(イ) 外部理事数の見直しについて

【目標】 新理事を選任して外部理事を2人とする。

【評価】 法人職員が理事を兼ねていない外部理事については4月に1人選任して2人体制としました。今後の外部理事数については多様な視点での理事会運営を実施するために、さらに外部理事を1人選任する方向で検討を実施しました。

(5) 地域との関係や地域貢献に関する課題

(ア) 地域における公益的な取り組みについて

【目標】 法人の地域における公益的な取り組みを明確化。地域ニーズを把握するための方法について検討。

【評価】 定例の「地域貢献と広報に関する部会」内で法人事業について整理し、法人が実施している「地域における公益的な取り組み」の事業について明確化しました。地域ニーズの把握については、地域に出向き住民と直接接する機会を見出しその中で法人の広報活動を行い、ニーズ発見につなげることを考え、地域のイベント（コミセン祭りや、やすまる広場など）に出向くことを検討しました。

(イ) 災害発生時における福祉避難所としての取り組みについて

【目標】 福祉避難所の実施内容や手順等について野洲市担当課と調整し、実施内容や手順に基づき福祉避難所開設マニュアルを作成する。

【評価】 2019年1月17日に実施した法人合同防災訓練の中で、野洲市社会福祉課からの参加協力を得て、福祉避難所開設についての情報伝達訓練を実施しました。福祉避難所開設についての野洲市との協議は実施できませんでした。

2. 法人本部の取り組み

(1) 理事会の開催状況

第1回 日時：2018年4月1日（日） 出席：理事6人 監事2人

議案：議第1号 理事長等の選任について

議第2号 顧問の任期について

議第3号 あやめの里空調改修工事の落札業者との契約について

報告：なし

第2回 日時：2018年5月28日（月） 出席：理事8人 監事2人

議案：議第4号 平成29年度事業報告について

議第5号 平成29年度会計決算について

議第6号 平成30年度補正予算（第1号）について

議第7号 （社福）野洲慈恵会給与支給規程の一部改正について

議第8号 評議員候補者1名の推薦について

議第9号 定時評議員会の招集事項について

報告：①野洲市第7期介護保険事業計画の特養の応募について

②平成29年度指導監査報告について

第3回 日時：2018年6月8日（金） 出席：理事6人 監事2人

議案：議第10号 野洲市第7期介護保険事業計画の特養の応募について

報告：なし

第4回 日時：2018年6月22日（金） 出席：理事8人 監事2人

議案：議第11号 野洲市第7期介護保険計画に基づく特別養護老人ホーム事業者公募への不参加について

議第12号 平成30年度第2回評議員会の招集について

報告：なし

- 第5回 日時：2018年9月25日（火） 出席：理事7人 監事2人
議案：なし
報告：職務執行状況の報告について（2018年4月～2018年8月分）
- 第6回 日時：2018年12月20日（木） 出席：理事8人 監事2人
議案：議第13号 平成30年度（社福）野洲慈恵会補正予算（第2号）について
議第14号 （社福）野洲慈恵会 業務車両使用規程の一部改正について
議第15号 平成30年度第3回評議員会の招集事項について
報告：①職務執行状況の報告について（2018年9月～2018年11月分）
②事業計画の進捗状況
- 第7回 日時：2019年3月18日（月） 出席：理事8人 監事2人
議案：議第16号 （社福）野洲慈恵会就業規則の一部改正について
議第17号 （社福）野洲慈恵会非常勤就業規則の一部改正について
議第18号 （社福）野洲慈恵会保育園就業規則の一部改正について
議第19号 （社福）野洲慈恵会保育園非常勤・臨時職員就業規則の一部改正について
議第20号 運営規程（通所介護）の一部改正について
議第21号 平成30年度（社福）野洲慈恵会補正予算（第3号）について
議第22号 平成31年度（社福）野洲慈恵会事業計画について
議第23号 平成31年度（社福）野洲慈恵会予算について
議第24号 平成31年度一時借入金（短期）の借入限度額を定めることについて
議第25号 法人本部長および施設長の人事について
議第26号 評議員会の招集事項について
報告：①職務執行状況の報告について（2018年12月～2019年2月分）
②労働組合の結成について

（2）評議員会の開催状況

- 第1回 日時：2018年6月14日（木） 出席：評議員9人 監事2人
議案：議第1号 平成29年度（社福）野洲慈恵会事業報告について
議第2号 平成29年度（社福）野洲慈恵会会計決算について
議第3号 平成30年度（社福）野洲慈恵会補正予算（第1号）について
議第4号 野洲市第7期介護保険計画に伴う特養の応募について
報告：①平成29年度指導監査報告について
②野洲慈恵会の組織について
- 第2回 日時：2018年7月3日（火） 出席：評議員8人 監事2人
議案：議第5号 野洲市第7期介護保険事業計画に伴う特別養護老人ホーム事業者公募への不参加について
報告：なし
- 第3回 日時：2019年1月16日（水） 出席：評議員7人 監事2人
議案：議第6号 平成30年度（社福）野洲慈恵会補正予算（第2号）について
報告：①事業活動の状況報告について（2018年4月～2018年11月分）

②事業計画の進捗状況について

- 第4回 日時：2019年3月26日（火） 出席：評議員8人 監事1人
議案：議第7号 平成30年度（社福）野洲慈恵会補正予算（第3号）について
議題8号 平成31年度（社福）野洲慈恵会事業計画について
議題9号 平成31年度（社福）野洲慈恵会予算について
報告：事業活動の状況報告について（2018年4月～2019年2月分）

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況

- 第1回 日時：2018年5月28日（月）出席：外部委員2人 監事2人 事務局員1人
議案：議第1号 評議員1名の選任について

(4) 監査の状況

(ア) 監事監査

- 日 時：2018年5月17日（木）
意 見：①事業報告等は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示していると認める。
②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実認められない。
③計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。

(イ) 滋賀県指導監査・実地指導

①あやめの里

- 実施日：2018年9月14日（金）
種 類：老人福祉法に基づく指導監査
介護保険法に基づく実地指導（特養・短期入所）
結 果：文書指摘なし。口頭指示あり。

②デイセンターさくら

- 実施日：2018年11月22日（木）
種 類：介護保険法に基づく実地指導（通所介護）
結 果：文書指摘なし。口頭指示あり。

③きたの保育園

- 実施日：2018年12月1日を基準日とした書面監査
種 類：児童福祉法に基づく指導監査
結 果：指摘事項なし。

(ウ) 野洲市指導監査・実地指導

悠紀の里びわ

- 実施日：2019年2月12日（火）
種 類：生活保護法に基づく指定介護機関の個別指導（特別養護老人ホーム）
結 果：指摘事項なし。

(5) 定例の会議や部会の実施状況

(ア) 経営会議

実施目的：法人経営や事業執行に伴う重要課題の協議・決定（毎月1回開催）

会議内容（主要なもの）

- 職員の兼業申し出に対する取扱いについて、法人として認めていく方向で検討しました。申請書類等についても整備しました。
- 看護職員のオンコール手当のあり方について検討し、月の定額で支給していましたが、諸事情により回数に差が生じてきていることもあり、実績に応じた支給にすることとして、給与支給規程の一部改正を理事会に提案しました。
- 野洲市第7期介護保険事業計画に基づく特養整備事業者公募への応募について協議し、理事会や評議員会での承認は得ていたものの、資金面や職員確保の状況等を踏まえ、最終的には応募しないことと判断して理事会に提案しました。
- ぎおうの里の隣地を活用した新たな保育園建設の件について協議しました。
- ソーシャルメディアを使用しての法人の機密事項漏洩と考えられる事案が発生したため、今後の対応について協議しました。
- 中北の家のサロンの利用者から公用車の貸し出しや送迎サービスについての要望があり、それを踏まえて業務車両管理規程について協議し見直しをしました。
- 今後の法人運営や中期事業計画の見直し等について協議をしました。
- 中期事業計画に基づく事業計画実施状況について課題ごとに評価をしました。
- 法人の部会で検討したキャリアパス制度の素案について協議しました。
- 法人ホームページのリニューアルについて協議しました。
- 社会保険労務士を交えての働き方改革の勉強会や協議を実施しました。
- 理事会の議案について協議しました
- 事業報告や事業計画の内容について協議しました。

（イ）施設長・事務局長会議

実施目的：各施設における利用状況や職員状況等の事業実施の状況把握および課題の検討（毎月1回開催）

会議内容：各施設におけるサービス利用状況、職員状況、建物・設備状況の共有や各施設の事業実施上の課題の検討・方針の決定等を協議しました。

（ウ）財務に関する部会

実施目的：法人内の財務や収支の課題について協議

会議内容（主要なもの）

- 特養建設中止になり今後の資金計画を見直すことになり当面は既存サービスでの経営安定化を図ることとしました（利用率向上、人件費率の見直し、経費削減など）。
- 経営分析を外部機関（日本経営）に依頼し、下記の点について共通認識しました。
 - ・ 人件費率が高く、収益の応じた人件費の分配が可能となる制度構築が必要。
 - ・ 時間外手当が他法人と比べ多い。
 - ・ 役職者と一般職との給与の逆転が著しい
- 月次決算の推移を見ながら、要因の把握に努めました。
- 働き方改革についての情報交換を行いました。

(エ) リスクに関する部会

実施目的：経営あるいはサービス提供上のリスク対策について協議

会議内容（主要なもの）

- 各施設の感染症蔓延予防や感染症予防研修の研修方法・内容について情報共有を実施しました。
- 各施設における事故（骨折等の重大事故を含む）、苦情、車両事故について情報共有を実施しました。
- その他下記の点について協議しました。
 - ・個人情報保護について
 - ・第三者委員の調整
 - ・BCP（事業継続計画）策定
 - ・水害対策「洪水時避難確保計画」について
 - ・台風等支援災害時のリスクについて
 - ・滋老協南部ブロック防災に関する情報伝達訓練について
 - ・法人防災訓練について
 - ・悠紀の里とデイセンターさくらの土砂災害避難訓練について
 - ・防犯カメラについて

(オ) 地域貢献や広報に関する部会

実施目的：地域との関係づくりや地域への情報発信の課題について協議

会議内容（主要なもの）

①地域貢献に関すること

- 2017年度野洲慈恵会の地域と関わりのある内容において課題をSWOT分析ツールで分類し、そのデータをもとに達成可能なものについて協議しました。
- 野洲慈恵会に勤務していてもメンバー自体が法人内の自施設以外のことを知らないため、野洲慈恵会をアピールするには自施設以外のこと誇りを持つようにする必要があると考え、野洲慈恵会ブランドを言語化しました。
- 野洲市の地域イベントに出ることを目標に地域イベントを見学しました。
- 野洲慈恵会の各施設が行っている地域貢献事業を共有しました。
- 野洲慈恵会の事業や活動についての告知活動を行うこととし、市のやすまる広場やコミセン祭りに出店することとしました。
- コミセン祭りを見学して状況報告を行いました。
- 野洲市地域イベント「やすまる広場」にイベント参加することとして、地域活動の参加を通じて市民と出会う機会を作り、ニーズ調査の足掛かりとすることとしました。
- 「やすまる広場」でのイベント内容を協議しました。

②広報に関すること

- 野洲慈恵会ホームページのリニューアルに向けての現状課題を協議しました。
- ホームページ制作会社について協議をしました。
- 職員インタビューの準備やホームページの写真撮影開始をしました。

(カ) 人事・人材育成に関する部会

①採用活動について検討する小部会

実施目的：法人の採用活動について協議

会議内容（主要なもの）

- 2018年3月6日に開催され参加した「福祉職場の合同就職説明会」について、次の就職説明会の参加に向けて振り返りを実施しました。
- 求人用パンフレットの見直しを実施しました。
- 2018年8月に開催された「平成30年度介護・福祉就職フェア in しが」に向けて、出展ブースの工夫や持参する物品、来場者への対応方法等についての事前協議および就職フェアへの参加、参加後の評価を行いました。
- 2019年1月20日に開催された「2018介護のお仕事フェス」に向けての事前協議および参加、参加後の評価を行いました。
- 就職情報サイト「マイナビ」の活用状況について共有しました。

②人材育成について検討する小部会

実施目的：法人のキャリアパス制度の仕組みづくりに向けて協議

会議内容（主要なもの）

キャリアパス制度を構成する下記の各制度の内容及びその規程案について協議を実施し、キャリアパス制度の素案について作成しました。また社会保険労務士事務所を訪問し、キャリアパスや人事考課に関する助言や意見を聞き、キャリアパス制度作りに活用しました。

- キャリアパス制度に関する規程案
- 役職者の任免に関する規程案
- 目標管理制度規程案
- 等級基準案
- 研修ガイドライン

③研修企画について検討する小部会

実施目的：法人の研修企画について協議

会議内容（主要なもの）

- 法人全体研修「アンガーマネジメント研修」についての企画および実施後の評価を行いました。
- 法人実践発表会についての企画および実施後の評価を行いました。
- 2019年度の法人研修計画案について協議し作成しました。
- 新任職員研修のあり方について協議し研修案を作成しました。

(キ) 労働安全衛生部会

実施目的：法人・施設の労働安全衛生について協議

会議内容（主要なもの）

下記の点について重点的に協議しました。

- 各施設の労働安全衛生状況や労災状況の報告
- 2018年度安全衛生年間計画の確認
- 春の交通安全週間のため公用車運転マニュアルの配布周知

- 腰痛予防強化月間のための安全衛生教育用資料配布
- 0-157 等食中毒予防と手洗い励行の周知
- メンタルヘルスに関する資料配布
- 腰痛予防強化月間講習会案内
- インフルエンザ予防接種等の取り組みについて
- 生活習慣病健診結果表様式の変更について
- 秋の交通安全週間について
- ストレスチェック結果について
- 健康教室（メンタルヘルス）の開催について
- 働き方改革について（産業医の業務内容の周知、長時間労働者の面接指導等）
- 感染症（風疹）について
- 次年度の年間計画について

(7) 採用・退職・労務状況

(ア) 採用・退職状況

(人)

	職種	介護	看護	介護支援 専門員	保育士	栄養・ 調理	事務・ その他	合計
正規 職員	採用	6	2	3	2	0	0	13
	退職	16	3	4	0	1	1	25
非正規 職員	採用	15	6	2	2	2	12	39
	退職	12	6	1	3	2	9	33

※退職者の内、定年退職は 6 人

(イ) 労務状況

- 長期休業者（傷病手当申請者）6 人
休業期間満了後 職務復帰 2 人 退職者 4 人
- 育児休業取得 6 人（2019 年 3 月 31 日時点での育休取得者 5 人）
- 介護休暇取得 なし
- 看護休暇取得 なし
- 業務上災害 3 人（転倒捻挫、転倒靭帯損傷、針刺し）

(8) 人材確保・育成・研修

(ア) 求人活動

- 2018 年 6 月 8 日 高校卒業予定者対象求人手続き説明会参加
- 2018 年 6 月 15 日 高等学校等と草津職業安定所管内事業所との情報交換会参加
野洲・綾羽・石部・栗東・湖南農業・彦根総合・能登川高校、
草津養護・甲南高等養護学校と情報交換
- 2018 年 7 月 9 日 草津高校・湖南農業高校・栗東高校・野洲高校に求人票持ち込み
- 2018 年 7 月 12 日 綾羽高校・彦根総合高校に求人票持ち込み
- 2018 年 7 月 25 日 湖南農業高校から施設見学あり（その後面接し採用内定となる）
- 2018 年 8 月 20 日 「カイゴとフクシ就職フェア in しが」に参加
(滋賀県介護・福祉人材センター主催)

野洲慈恵会ブース来場者 18人 エントリーシート提出2人
施設見学者 1人 (採用には至らず)

2019年1月21日 2018「介護のお仕事フェス」に参加

(滋賀県南部介護サービス事業者協議会、草津市主催)

野洲慈恵会ブース来場者 2人 (その後の面接や見学等はなし)

その他

求人用パンフレットの見直し

就職情報サイト「マイナビ」を通じた活動

(イ) 研修

①新任職員研修

第1回 研修日：2018年4月2日 出席者：13人

内 容：法人の理念と基本方針、法人の沿革や事業概要、法人の組織、職業倫理、
職員の心構え、法令遵守、機密事項管理および個人情報の取り扱い、ハラ
ズメント、同和問題・人権教育推進要綱、労働安全、法人諸規程

第2回 研修日：2018年7月24日 出席者：8人

内 容：事故予防、感染症予防、身体的拘束の適正化

②法人全体研修

研修日：2018年6月29日 出席者：86人

場 所：野洲市コミュニティセンターきたの

内 容：「人間関係をより良くするためのアンガーマネジメント」

講師 一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会

シニアファシリテーター 寺田陽子氏

③法人実践発表会

開催日：2018年9月7日 出席者：83人

場 所：野洲市コミュニティセンターきたの

助言者：社会福祉法人びわこ学園 松本哲氏

発表内容：

施設名	発表テーマ
ぎおうの里	『食べること』を最期まで… ～私たちが目指す看取りケア～
悠紀の里	感染症“0”を目指して!!～平成29年度感染症予防委員会の取り組み～
あやめの里	下剤に頼らない排便ケアを目指して
きたの保育園	子どもも大人もみんなが一緒にいることが幸せだと感じる暮らし

(ウ) 外部での実践発表

①悠紀の里

2018年11月8日 第9回滋賀県老人福祉施設協議会研究協議大会

演 題：「感染症“0”を目指して ～感染症予防委員会の取り組み～」

発表者：山口美由紀、荒瀬美恵

②きたの保育園

2018年6月1日～6月3日 第57回全国保育問題研究集会

演題：「子どももおとなもみんなが一緒にいることが幸せだと感じる暮らし」

発表者：小浦由佳、平岡裕平

2018年8月4日～8月6日 第50回全国保育団体合同研究集会

演題：「共に暮らす・・・」

発表者：小山逸子、佐藤満

(9) 地域との交流や地域貢献的な取り組み

(ア) 悠紀の里

- 三上保育園との交流会（芋の苗植え、芋掘り）
- 三上幼稚園との交流会
- 出前講座（生涯学習推進員研修出前講座、近江富士5区サロン出前講座、野洲駅前自治会サロン出前講座）
- 近江富士5区サロンへの参加
- 三上学区第26回悠紀まつり参加
- 野洲中学校職場体験受け入れ

(イ) あやめの里

- 吉川自治会ランチサロンへの参加
- 吉川自治会人権研修（「認知症になったらどうしよう」）
- 吉川の子ども会地域交流事業（「福祉施設と防災対策について学ぼう」）
- あやめの里ランチサロン参加
- 出前講座（「介護事業と福祉施設」、「看取りについて人生を自分らしく生きること」、「認知症になったらどうしよう」）
- 湖南広域消防局より救急協力事業所の認定を受けた。

(ウ) ぎおうの里

- 大津家庭裁判所補導委託受け入れ
- 野洲中学校職場体験学習（7月6日まで）
- 福祉の職場体験受け入れ
- 地域づくり勉強会開催

(エ) きたの保育園

- お父さん交流会開催
- お母ちゃん会開催
- お父さん会虫取り開催
- 親子で虫取り開催
- 里帰り保育実施
- お味噌づくり開催
- 野洲北中学校職場体験受け入れ
- 野洲中学校職場体験受け入れ

(オ) 中北の家

- ①たのしも会「かずさんちサロン」（高齢者や施設利用者のサロン）

毎月1回開催 延べ131人参加

②おひさま会「ジイ&バア元気サロン」(聴覚に障害のある高齢者対象サロン)

毎月1回開催 延べ101人参加

③認知症の人と家族の会「男性介護者のつどい」

毎月1回開催 延べ109人参加

④工房かくれが 古布リサイクル工房

⑤その他 野洲市聴覚障害者協会 野洲市協会員交流会(8月26日 17人参加)

(カ) 夏祭り(参加者は利用者・職員を含む)

●きたの保育園 2018年7月21日 参加者500人

●あやめの里 2018年8月5日 参加者203人

●悠紀の里 2018年8月25日 参加者180人

●ぎおうの里 2018年10月20日 参加者109人(秋祭りとして実施)

(キ) ボランティア交流会(参加者はボランティア・職員を含む)

●ぎおうの里 2019年2月23日 参加者35人

●あやめの里 2019年2月24日 参加者25人

●悠紀の里 2019年3月23日 参加者36人

(10) 第三者委員の活動

(ア) 定期の施設訪問

悠紀の里 訪問日 毎月第2金曜日 14:00~16:00 年11回訪問

ぎおうの里 訪問日 毎月第2金曜日 14:00~16:00 年11回訪問

あやめの里 訪問日 毎月第4金曜日 14:00~16:00 年11回訪問

(イ) 会議

第三者委員合同委員会 1回目 2018年9月14日

2回目 2019年3月23日

(11) 助成事業

悠紀の里 赤い羽根共同募金による防災活動支援事業

防災ヘルメット18個、停電用ランタン40個

(12) その他

(ア) 市有地使用貸借契約の解消について

ぎおうの里の南側市有地(以下「市有地」という)は将来的に施設を増設することを目的として、平成19年4月1日から平成49年3月31日まで、野洲市と無償の使用貸借契約を締結していましたが、法人として当面の間、高齢者福祉施設を建設する見込みがなくなったため、野洲市と締結していた「公有財産使用貸借契約」については、2018年9月16日をもって契約を解消しました。

(イ) 労働組合の結成について

下記の通り労働組合が結成され、法人として団体交渉を実施しました。

名称: 全国福祉保育労働組合滋賀支部きたの保育園分会

結成日: 2019年2月4日

団体交渉: 2019年3月25日